

まちづくりディスカッション in くみやま

実施報告書



**実施日時：令和5年10月15日（日）
午後1時～午後4時30分**

実施場所：役場5階コンベンションホール

久御山町総務部総務課

1 まちづくりディスカッション in くみやまの概要

(1) 日時・場所

- ・令和5年10月15日(日) 午後1時～午後4時30分
- ・久御山町役場5階コンベンションホール

(2) 討議テーマ

出生数アップ作戦を考えよう

(3) 参加者

- ①人数=17人(男性6人、女性11人)
- ②地域構成：大橋辺 1人、藤和田 1人、東一口 2人、佐山 3人、佐古1人、林4人、市田1人、田井1人、下津屋1人、栄2人
- ③年齢構成：10歳代 1人、20歳代 1人、30歳代 4人、40歳代 1人、50歳代 4人、60歳代 2人、70歳代 4人 (令和5年4月1日現在)

(4) 選出方法

住民基本台帳より18歳以上・74歳以下の男女1,000人を抽出し、参加依頼書を送付、参加希望者の中から抽選により参加者を選出。

(5) 討議進行方法

- ①年代・性別のバランスを考慮して4～5人程度の4グループに分ける。班ごとにコーディネーター(職員)が入る。
- ②班ごとに進行役、記録係、発表者を決める。
- ③「出生数アップ作戦」を話し合う。

(6) タイムテーブル

- 13 : 00 町長あいさつ
- 13 : 05 進め方説明
- 13 : 15 久御山町の取り組みの紹介
- 13 : 25 自己紹介、進行役、記録係、発表者などの協議
- 13 : 35 グループディスカッション①
- 14 : 20 休憩
- 14 : 30 グループディスカッション②
- 15 : 15 休憩
- 15 : 20 発表準備
- 15 : 45 発表
- 16 : 25 民生部長あいさつ
- 16 : 30 閉会

2 ディスカッションの概要

1班 住もう久御山大作戦

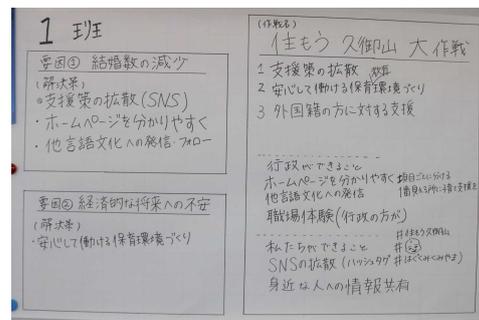
出生数が減っている要因として、「結婚数の減少」と「経済的な将来への不安」を考えました。

そこで、「住もう久御山大作戦」を提案します。久御山町の子育て支援策をPRし、他市町村から来てもらうというものです。

久御山町は子育て支援策が充実しているので、住む場所を探している人やこれから結婚しようとする人に支援策が伝われば、近隣市町村ではなく、久御山町に住んでもらえると思います。そうすれば、夫婦の数も増え、出生数も増えると思います。また、会社の人から「久御山町の子育て支援策はいいよ」と言ってもらうなど、身近な人からの情報提供は有効で、久御山町に住むきっかけにつながると思います。

最近は共働きの家庭も増えています。安心して働ける保育・教育環境を作れば、働きながら必要な収入を得て、子育てができます。こども園などの施設に企業の人から職場体験をすることで、企業の育休取得の理解も進み、安心して働ける環境づくりにつながると思います。

そこで、行政は、ホームページをもっと分かりやすくし、子育て支援策の発信や外国人への発信・フォローをし、広く周知すべきです。そして、私たち住民は、SNSで「#住もう久御山」「#はぐくみ くみやま」など、町の子育て情報を発信することで、久御山町に住みたいと思う人を増やせればと思います。



2班 全世代子育て意識改革作戦

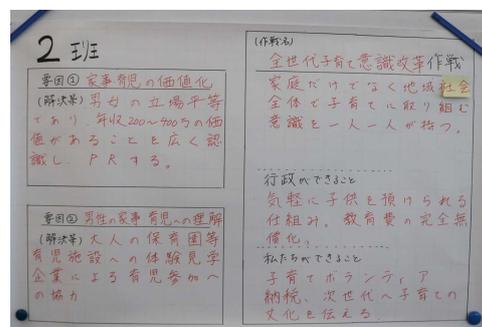
出生数が減っている要因としては、「家事育児の価値化」ができていない事と「男性の家事育児への理解」の不足を考えました。

そこで、「全世代子育て意識改革作戦」を提案します。子育ては、家庭だけでなく、地域社会全体で子育てに取り組む意識を一人ひとりが持ち、みんなで子育てのサポートができるように意識を持とうというものです。

昔は、女性が家庭で育児をし、男性は外で仕事をするというイメージが強く、今もそう思っている人もいます。男性は育児で何をしたいかわからず、育児に協力的でない人もいます。家事・育児には年収200～400万の価値があり、男女の立場は平等だと皆が認識することが必要です。また、保育園などの育児施設で男性が体験見学をすることで、実際の子どもがどのような事をしているのか、どんな感じなのかを知る事ができ、育児参加に協力的になると思っています。

子育てをしていると、24時間ずっと子どもを見ているのは大変で、1人の時間が欲しいときもあります。預けられる施設は申請が必要だったり、なかなか気軽に預けられるところはありません。そこで、行政が預けられる施設を作り、私たち住民が子育てボランティアとして子どもが好きな人が集まり、面倒を見ることで、気軽に数時間預けられる場ができると思います。

そうして、家庭だけでなく、地域全体で子育てに取り組む意識を持つことができれば、安心して子育てができるまちになると思っています。



3班 子育ての不満・不安解消作戦

出生数が減少している要因としては、「出産と子育ての不安」と「交通の便が悪い」ということを考えました。

そこで、「子育ての不満・不安解消作戦」を提案します。産婦人科と小児科を誘致し、ワンストップの子育て対応などにより、子育てしやすい環境を作るものです。

町内には、産婦人科と小児科がなく、何かあったときに心配になります。また、役場、あいあいホール、病院など、子育てと関わりの多い施設もエリア的に利用しやすい人としにくい人に分かれます。そこで、産婦人科や小児科を誘致し、数が増えれば、不安解消に加え、交通の便の悪さの解消にもつながります。また、24時間対応のフリーダイヤルを作り、ワンストップで何でもできて、相談から解決策まで提案してもらえるシステムがあればいいと思います。

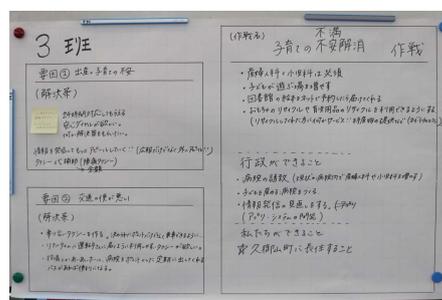
久御山町には電車が無い代わりに、のってこタクシーがあります。しかし、家から停留所まで遠い人もいて、不便に感じている人もいます。

そこで、子育て家庭には、家の近くまで来てもらえるサービスがあればいいと思います。また、子育て中は一刻を争うときもあるので、運転手にリアルタイムに情報が行き、すぐに来てもらえるシステムがあればいいと思います。

町内には図書館が1か所なので、図書館に行かなくてもネットで予約すれば、絵本などを届けてもらえるサービスがあればいいと思います。

育児用品やおもちゃなど、子どもが大きくなると不要になり、廃棄やフリマサイトで売る人が多いと思います。そこで、町内でリサイクルや循環できる仕組みを作ってはどうか。加えて、リサイクルの協力者には、町の特産品を渡せば、町の魅力発信にも繋がります。

1つ1つの不満や不便な面を解消し、子育てしやすい環境を作ることができれば、いいのではないのでしょうか。



4班 ^{ぶいく}子育て撫育作戦

出生数が減少している要因として、「久御山町のよいところのPR不足」と「金銭的不安」を考えました。

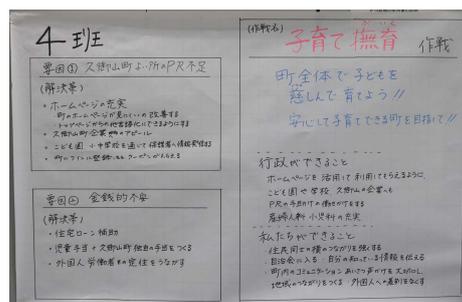
そこで、「子育て撫育作戦」を提案します。町全体で子どもを ^{いっく}慈しんで育て、安心して子育てできる町をめざすものです。

久御山町は、待機児童なしで入園でき、それで転入してきた人もいます。しかし、問い合わせで初めて知ることができたようです。とても良いことなので、ホームページをもっと見やすく分かりやすくさせ、町内外にもっとPRすべきです。また、ホームページだけではなく、町内外の企業や、こども園、小・中学校を通じて、町内で働く人や保護者にも町の良いところをPRしていった方がいいと思います。最近は外国人の労働者が増えているので、企業に情報を発信することで定住につながると思います。

次に、金銭的な不安があれば、子どもを作らないことにもつながってしまいます。そこで、行政には、住宅ローン補助や子ども手当などの町独自の補助を実施してもらいたいです。出産祝い金5万円というものがありますが、一時的なものではなく、継続的な補助があれば、金銭的な不安がなく、安心して子育てができると思います。

また、私たち住民は、住民同士の横の繋がりを強め、町全体で子どもを育てていくことも必要だと思います。まずは、コミュニケーションが大切で、子どもに「こんにちは」「おかえり」など、大人から声かけをすることが大切です。そうすれば、住民同士の繋がりが増え、よい町だということを小さいときから伝えていくことができるのではないのでしょうか。

久御山町には65歳以上の方が約5,000人います。高齢者を活用し、知識の継承をしていくことも必要です。子どもと年寄りが互いに声をかけ、住み良い町にし、また、外国人への差別がない住み良い町にしていければと思います。



3 住民討議会参加者アンケート結果

1 参加された感想をお聞かせください

- | | |
|-------------|----|
| ① 良かった | 15 |
| ② 良くなかった | 0 |
| ③ どちらともいえない | 2 |

2 参加動機についてお聞かせください（複数回答可）

- | | |
|----------------|----|
| ① テーマに関心があったから | 10 |
| ② 無作為抽出で選ばれたから | 9 |
| ③ 町に要望等があったため | 1 |
| ④ その他 | 2 |
- ・他の方の考え方が参考になるから
 - ・面白そうだったから

3 この住民討議会は住民の声を行政に伝える手段として適していると思いますか

- | | |
|----------|----|
| ① 適している | 14 |
| ② 適していない | 0 |
| ③ 分からない | 3 |

4 討議の時間はどのように感じましたか

- | | |
|----------|----|
| ① ちょうど良い | 16 |
| ② 長い | 1 |
| ③ 短い | 0 |

5 会場の雰囲気はどうでしたか

- | | |
|-------------|----|
| ① 良かった | 16 |
| ② 良くなかった | 0 |
| ③ どちらともいえない | 1 |

6 事前配布の資料の量は十分でしたか

- | | | |
|---|--------|----|
| ① | 十分であった | 12 |
| ② | 多い | 1 |
| ③ | 少ない | 1 |
| ④ | その他 | 3 |
- ・適量
 - ・他県との差が分かる資料があればよかった
 - ・どちらとも言えない